

今、市内のコーラス・グループで、「地球は」「光が」「風になりたい」という曲を歌っています。

地球には、人間だけではなく、多くの生き物が住んでいます。詩の中では「光」「緑」「風」などが歌われていて、これらが生きていく上で非常に大切であることを教えてくれているような気がします。

平和な日本の反対側では、干ばつのニジェール、内戦で疲弊したボスニア・ヘルツェゴビナ。戦争の傷跡に悩むイラク、アフガニスタン…。

飢えと寒さに苦しむ人々に、NPO（市民が主体となつて営利を目的とせず、世の中のためになる活動を行う団体）を通して、日本各地から集められた毛布を贈られて、何十万の人々が救われたという報道がなされていました。日本においても終戦直後、食料不足の時代に、国連児童基金（ユニセフ）から粉ミルクが贈られて、多くの子どもたちが助けられました。

この事からも、地球上に生きる人間は、お互いに協力し合い、助け合いながら生きていかなければならないことがわかります。

ところで、身近な話になり

ますが、洗濯機にも点字がついていることに気づきます。

目の不自由な方も、「乾燥」「脱水」等良くわかつて洗濯がしやすいようになってきているのだと思います。

トイレや駐車場等に障害者のマークがありますが、「障害者専用」になっているのは、障害者ならいつでも使えるようにするためで、今使われていないからと使っている間に、本当に必要な人が使用するときには困るのではないのでしょうか。

かつて、脊椎を傷めた方から電車に乗った時、「優先座席」がふさがつていて、座る前に発車して、危険で非常に困ったという話を聞いたことがあります。

「優先座席」がドアのすぐ近くにあるのは、そういった状況を防ぐ為だそうです。

ホテルの客室にしても、もし「今、障害者からの申込がない」とホテルが見込んで、健常者に充てて満室にしたとします。その後、障害者から希望があればどう対応するのでしょうか。

「優先」、「専用」の意味を今一度考えてみたいと思います。

ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。(順不同 敬称略)

■まごころ銀行へ

▽高島はるみ（新町）、▽矢野祐子（周布）、▽志賀清美（喜多台）、▽松木正子（河原津）、▽佐伯 匡（丹原町願連寺）、▽笹本玉得（三津屋）、▽坂セツ子（三津屋南）、▽西条歌謡同好会、▽そがめ歌謡教室、▽国興産業㈱、▽周桑衛生企業組合、▽徳田婦人会、▽ふじ美会

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子（下島山甲）、▽散髪 伊藤泰博（明神木）、▽新聞 芥川秀人（神拝甲）、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子（大町）・長瀬 皋（中野甲）、▽歌・踊り・手作り小物 退職女教師の会、▽大正琴演奏・菓子 藤音会西条大正琴グループ

■老人ホーム石縫園へ

▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部、▽踊り・歌・菓子など 花園保育園

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽喫茶・カレンダー作り・紙芝居 コープえひめ福祉グループ、▽踊り・歌 石根保育所、▽琴・三味線演奏 小松高等学校日本音楽部、▽窓ガラス磨き JA周桑女性部健康福祉部会、▽窓ガラス磨き 小松ともしび会

人権擁護委員が委嘱されました

4月1日付けで、法務大臣から次の方が人権擁護委員に委嘱されました。

佐伯継一郎氏（大町）……再任
妻鳥久美子氏（大町）……再任
井門喜代美氏（下島山）…再任

人権擁護委員は、皆さんの毎日の暮らしの中に起こるさまざまな問題、いじめ・体罰などの子どもの問題、同和問題、女性の問題、外国人の問題、家庭内や近隣間のもめごとなど、悩みごとの相談にのります。

相談内容の秘密は固く守られます。また、相談は無料で、難しい手続きもありません。お気軽にご相談ください。

問合せ 市庁舎本館市民相談課 TEL0897-56-5151 内線 2462

今月のECOな人 石鎚水源の森くらぶ

石鎚水源の森くらぶは、西条市・四国中央市・新居浜市が地域の水源の森づくりのため共同で設立した東予流域林業活性化センターの呼びかけでつくられました。現在、会員数は約300人で、3つの支部に分かれています。年に15回程度、放置人工林を貯水能力の高い水源の森に転換するため、下刈り・間伐・植樹などを行っています。ボランティアは随時募集しています。

■連絡先 東予流域林業活性化センター
TEL0897-55-0880 FAX0897-56-8818
URL <http://www.shikoku.ne.jp/suigen/>